

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

作製日

事業ID	115	2次評価	分野	2	02 2健康・福祉	課名	健康課
事業コード	00006	対象外事業	基本施策	3	03 3 みんなで支え合う福祉のまちづくり	班名	高齢介護班
事業名	敬老会・敬老祝金支給事務		大施策	1	01 1 高齢者保健福祉の充実	担当者	広瀬
			小施策	1	01 1 高齢者にやさしい環境整備	副担当	松崎

◆事業の説明

◆事業の予算

(単位:千円)

事業の概要	高齢者が社会に長年尽くしてこられた功績に感謝し、老人福祉への関心と理解を深めるための事業	会計	001	款項目	03	01	02	大事業	000400000 敬老会・敬老祝金費		
			R2決算額		R3決算見込額		R4事業費		R5事業費		R6事業費
		直接事業費	2,382								
		人件費	1,231								
		事業費合計	3,613								
補足説明	・敬老会の開催 ・節目には敬老祝い金を支給 ・長寿夫妻にはお祝い品を支給	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
根拠法	町敬老祝金給付条例	その他	0								
計画等	高齢者福祉計画	一般財源	3,613								

◆事業の対象・活動・成果

◆事業の指標

対象 (誰・何に)	・敬老会は、75歳以上の高齢者を対象に開催 ・敬老祝金は、80歳・85歳・88歳・90歳・95歳・99歳・100歳以上の節目で支給		指標	単位	R2実績	R3見込	R4計画	R5計画	R6計画
		対象 (誰・何に)	75歳以上の高齢者	人	1,520	0	0	0	0
			敬老祝金支給対象者人数	人	270	0	0	0	0
					0	0	0	0	0
活動 (何を)	敬老会の実施・敬老祝い金の支給	活動 (何を)	敬老会の実施	人	0	0	0	0	0
			敬老祝金の配布	人	270	0	0	0	0
					0	0	0	0	0
成果 (めざす形)	老人福祉への関心と理解を深める	成果 (めざす形)	敬老会参加者人数	人	0	0	0	0	0
			祝い金の配布	人	270	0	0	0	0
					0	0	0	0	0

◆事業の現況評価

◆事業の状況・課題・提案・方針

必要性	事業の必要性は薄らいでいませんか？		状況	敬老会では、式典で長寿夫妻に祝い品を贈呈し、敬老作文の発表・表彰式を行い、2部では演芸を予定するなど、来場者が楽しめる内容となっている。祝い金は、29年度から節目支給へと支給方法を見直した。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から式典を中止した。			
	[3点] どちらとも言えない						
	必然性						
	行政が関与しなければならない事業ですか？						
	[3点] どちらとも言えない						
	緊急性						
	即座に対応しなければならない事業ですか？						
実効性	手段(やり方)は適切なものとなっていますか？		課題	高齢化の進展や平均寿命の延伸に伴い、祝い金の財政負担の増加が見込まれる。祝い金は民生委員から手渡ししているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からは見直しを要する。また、世代間の認識の差から、現金支給は住民全体の理解を得難い状況がある。			
	[3点] どちらとも言えない						
	時代即応性						
	事業の目的が色あせていませんか？						
	[3点] どちらとも言えない						
	持続可能性						
	やればやるほど職員の負担となっていますか？						
評価理由	毎年200名程度の参加があり、事業としては一定の効果があると考えられる。		提案	祝い金については、増加する財政負担をはじめ事業の妥当性を踏まえて見直す必要がある。長寿夫妻の祝い品についても、自己申告制のため公平性に問題があるとの意見があり、見直す必要がある。			
方針			方針	課題について検証し、見直しを図る。			
一次評価 (主管課)			二次評価 (内部評価)				
③改善効率化							
③改善効率化							